

令和元年度夏休み食品衛生親子体験事業を 開催しました

長野県では、親子で食品の安全性に関する知識の普及と相互理解を深めるため、夏休み期間中に飯田保健福祉事務所と県内3か所の食肉衛生検査所において『食品衛生親子体験事業』を開催しました。

【開催場所と開催日】

開催場所	開催日	参加人数（組）
飯田保健福祉事務所 （食品製造工場）	8月8日（木）	12名（5組）
上田食肉衛生検査所	8月2日（金）	5名（2組）
松本食肉衛生検査所	7月31日（水）	11名（5組）
長野食肉衛生検査所	8月2日（金）	15名（4組）

【この事業で行ったこと】

- ・ 食肉衛生検査所や保健所の仕事紹介
- ・ 食肉衛生検査所の精密検査体験
- ・ 安全な食肉ができるまでを知る
～食肉ができるまでのDVD鑑賞
（ブタさん、いのちをありがとう）
- ・ お肉と食中毒予防の学習
- ・ 手洗い体験と検証
- ・ 食品製造工場の衛生管理の見学 など



【参加者からのご意見、ご感想】

- ・ 動物が活着ている状態からお店に並ぶまでに、たくさんの人の手や時間を経て安全を確認していることがよく分かった。
- ・ 人と牛の心臓の大きさや重さを水風船を使って比べるなど、工夫されていて楽しみながら学ぶことができた。
- ・ 「ブタさん、いのちをありがとう」のビデオはちょっと怖かったけど、命のありがたさを知ることができた。
- ・ 手洗いはきれいに洗っているつもりでも、実際には洗っていないことが分かった。

